



## 性についての授業がありました！！

7月10日にいのち語り隊（マナ助産院）の中山亜由美先生に「あなたの命が輝くために～愛とは・性とは・生きるとは～」というテーマで話していただきました。講演の内容は誕生の喜び、生命の神秘、愛すること、男女交際、性行為感染症、避妊、中絶などのお話で、愛とは何か、性とは何か、生きるとは何か、を考える事が出来ました。講演終了後の感想文には、わかって良かったことだけでなく、いろいろな事を感じて、考えてくれたことが伝わってきてうれしく思いました。今の気持ちを大切にしていきたいと思います。

## 感想文を紹介します

（一部抜粋）

- ・ 普段は深く性について考えなかったけど、この講演を通して命の大切さ、命を授かることの大変がわかりました。
- ・ もし僕に将来を共にしたいという人ができたなら、その彼女と子どもを守る男になってから新しい命を作りたいと思った。
- ・ 小さな命でも、たった一つの大切な命なのでおろすとか絶対にしません。
- ・ お産するのはすごく大変そうでしたが、うまれた後のお母さんの顔はとても幸せそうでした。
- ・ 妊娠するという事はいろいろな覚悟が必要だということを知りました。
- ・ 将来、大切な赤ちゃんができたなら大切に育てて生きたいと思った。
- ・ 実際の出産のビデオを見て、<sup>いのち</sup>生命の誕生の瞬間の現場ってこんなに緊迫するんだなと改めて実感しました。
- ・ 付き合うときには、自分が生きていることを尊重し合える相手と付き合うことが大事だということがすごく心に残りました。
- ・ 「小さな命」という本を聞いて、どんなに小さな命でも命であることに変わらないから大切にしていこうと思いました。
- ・ お産は生む力と生まれる力だけでなく、周りの支える力が大切ということを知ったので、私はちゃんと自分のことを支えてくれる人と出会いたいと思います。
- ・ 一つの新しい命が産まれるのには、たくさんの人が関わっていて自分もそんな環境の中で産まれたのだなと思ったら、感謝でいっぱいです。
- ・ お母さんって強いなって思いました。
- ・ 大丈夫だと思い込んでいる行為こそ、後になると後悔をまねくんじゃないかと考えさせられました。
- ・ 2ヶ月の赤ちゃんでも形がはっきりしているのに6ヶ月の赤ちゃんの中絶はとてもむごいものだと思います。
- ・ エイズ感染者が日本で大きく増加していることにびっくりしました。

etc.